



「チョコレートで魔法をかける」

# QUON CHOCOLATE

運営会社：一般社団法人ラ・バルカグループ

住所：〒440-0897 愛知県豊橋市松葉町1-4サカキバザビル1F

電話番号：0532-53-5577 担当者：高須 綾子

主要業務：チョコレートの製造・販売（ブランド名：

QUON CHOCOLATE 直営4拠点、FC50拠点）

ホームページ：https://quon-choco.com/

## 目指すゴール



### PURE CHOCOLATE 「もっとピュアチョコレートへ」

チョコレート本来の味を純粋に楽しんでほしいので余計な油を一切加えないピュアチョコレートという“素材”にこだわっています。さらにチョコレートで未来に笑顔を増やすため一流の作り手を育ててチョコレートが持つ美味しさ、素晴らしさ、可能性を、より社会に広めていきます。「久遠」とは、時が限りなく続くことを表す日本古来の言葉・・・私たちはこの3つの想いを久遠に大切にしているチョコレート・ブランドです。

### ETHICAL CHOCOLATE 「チョコレートで世界を笑顔に」

QUONチョコレートは、1960年代から生産国の社会インフラ整備をしながらカカオ生産者社会の経済・環境発展の支持を掲げる【フィデアロマ】社のカカオを取り扱っています。フィデアロマ社は、コロンビアカカオ農家はパートナーであるという考えのもと、カカオ農家への技術指導により収穫量の増大、カカオ品種の品質の向上、カカオの病気や害虫の研究、それらの為の栽培環境作りの補助をはじめ、数千万個に及ぶ種・苗・（接木用）枝の供給、品種改良、品種保全などを行っています。

### MAGIC OF CHOCOLATE 「チョコレートで魔法をかける」

全国の働きたい！と願う多様な方々が力を合わせてチョコレートを作り、一般市場で通用するものを作り続ける。彼らがシヨラティエとして、社会の中で輝き続け、チョコレートを手に取る人々にロマンを与え、豊かで明るい未来づくりを目指します。



第2回  
ジャパンSDGsアワード

### 内閣官房長官賞 受賞！



2018年12月、第2回ジャパンSDGsアワードにて内閣官房長官賞を受賞。SDGsの達成に向けて、5つの項目に対する取組を評価されました。

## SDGsの取組み紹介

### ◆多様な働き方【ゴール1・3・5・8・10】

障害者や不登校・引きこもりと言われる悩みを抱える若者、子育て中のため9時～15時での就労を強く希望する女性、障害児の母親、トランスジェンダーの方など、社会において様々な理不尽や生き難さを抱える方々を、未経験でも積極的に働けることを重視し、多様な人々が働けるチョコレートブランド「久遠チョコレート」を全国27店舗53拠点に展開している。全体約500名の就労者のうち、約300名の障害者が現在就労中。

### ◆子どもの居場所づくり【ゴール1】

国内において、子どもの最貧困地域とされる、大阪西成、兵庫尼崎といった地域で、久遠チョコレートの売上ロイヤリティを活用して、常時継続的な子ども食堂を展開（2021年度より実施）。

### ◆国際支援【ゴール10】

コロンビアにおいて、オリジナルチョコレートを開発し、日本国内で使用・流通させることで、その収益を活用し、コロンビア現地企業と連携をし、現地の子どもたちへの教育支援、学校の衛生設備（トイレなど）の環境改善支援を行っている。

### ◆農業支援【ゴール1・10・12】

フランスの大手オーガニックチョコレートメーカーと連携をし、南米エクアドルにおいて、オーガニックチョコレートの農園・製造拠点の整備を実施（2021年度より）。オーガニックで質の高いカカオ豆を協働生産し、日本国内でチョコレートとして流通させることで、農園環境を守り、現地就業者の所得向上も目的としている。

### ◆パートナーシップの展開【ゴール17】

本店のある豊橋市内において、都心の上場大手企業とパートナーシップを組み、協働で豊橋市内にチョコレート工場を設置し、障害者雇用など多様な雇用の創出と、地方と都市の雇用格差・経済格差を解消するための「SDGsラボ」を展開している。